

オンラインコミュニティへの投稿

■校種・学年 : 小学校5 学年以上

■活用の概要 :

プログラミングソフトのオンラインコミュニティに一人一人がログインし、自分の作品をクラウド上に公開するとともに、友達作品をよりよくするためにはどうしたらよいかを考えて投稿する活動。

建設的な意見であること、そして、オンラインコミュニティに投稿するということを踏まえて、内容や表現、個人情報の扱い方について理解する。

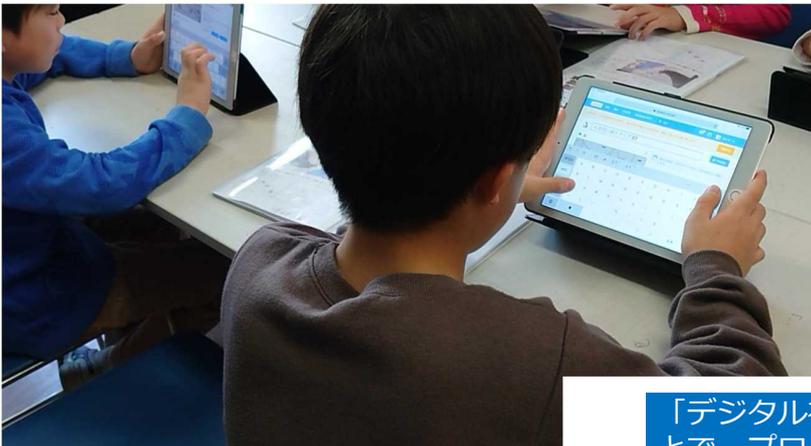
■準備するもの

- ・プログラミングソフト（ブラウザ上で無償利用可能）

パブリッククラウド上のコミュニティへの投稿



投稿の意義や適切な言動に関する学び



自分の作品をパブリッククラウド上で公開し、作品についてアドバイスを記入する。

「デジタル社会をどう生きるか」という視点を与えることで、プログラムを作る側が具体的に改良できるようなコメントを返すなど、社会貢献的な意味合いもあることに気付かせる。

■アドバイザーからのコメント

閉じられた空間でのコミュニケーションではなく、パブリッククラウド上のオンラインコミュニティへの投稿を通して、投稿する意義や適切な言動について理解させる取組です。大勢の目があるところへ投稿するときに配慮すべきことを踏まえつつ、上手に活用していこうとする態度を育成していきます。

